

2014 年度 第 1 回 CPC 研究会

日 時: 5月16日 (金) 13:30 ~ 16:30

会 場: 連合会館 201 会議室

(〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 TEL: 03-3253-1771)

参加費: 維持会員・大学官公庁関係 = 無料 / 非会員 = 15,000 円

<http://cpc-society.org/>

13:30 ~ 14:55

「サブミクロン炭素繊維の製造とリチウムイオン電池部材への応用」

テックワン株式会社 北野 高広 氏

- 1) 会社紹介
- 2) 研究の背景
- 3) サブミクロン炭素繊維の物性
- 4) サブミクロン炭素繊維の電気化学特性評価

原料にメソフェーズピッチを用い遠心紡糸、炭化・黒鉛化、解砕工程を経て繊維直径がサブミクロンとなるカーボンファイバーの製造法を開発しました。得られたカーボンファイバーについて TEM 観察、X 線回折測定などいくつかの方法で物性測定を行いました。さらにリチウムイオン二次電池の導電助剤および負極活物質としての可能性を明らかとすべく電気化学測定を行ったので報告します。

15:05 ~ 16:30

「炭素繊維複合材料の動向と今後の課題」

日本繊維技術士センター 井塚 淑夫 氏

- 1) 炭素繊維の用途展開
- 2) スポーツ用途の現状と課題
- 3) 航空宇宙用途の現状と課題
- 4) 一般産業用途の現状と課題
- 5) 自動車用途の課題と最近の取り組み
- 6) リサイクル
- 7) まとめ

炭素繊維複合材料は、軽い、強い、硬い、優れた化学的安定性などの特長を活かして、スポーツ・レジャー用品、航空機・宇宙分野、さらには機械部品や天然ガス用高圧力タンクなどの一般産業用途で拡大を続けています。今後は量産自動車部品への利用が期待されていますが、多くの課題があります。これらに対し、繊維、樹脂、成形、機械加工、さらにはリサイクルなどについて進められている技術開発の現況と今後の開発の方向について考えてみます。

CPC 研究会講演会事務局 行 FAX: 029-861-8712 または e-mail: sec@cpc-society.org
5月16日の研究会に出席します(連合会館 201 会議室)

お名前: 維持会員 非会員 大学関係

ご所属:

Tel: Fax:

E-mail: